

2021年7月13日
株式会社 NTTドコモ

居心地が良く歩きたくなるまちづくりをする「姫路ウォーカブル協議会」に参画 ～日本初の「5G を活用した自律走行ロボットの公道実証」を開始～

株式会社 NTT ドコモ(以下、ドコモ)は、株式会社 ZMP(以下、ZMP)が幹事企業となり設立した「姫路ウォーカブル協議会(以下、本協議会)」に本日から参画します。

本協議会は、ZMP が提供する自動運転歩行速ロボットなど会員企業の技術・アセットを活用し、「ウォーカブル推進都市^{※1}」である姫路市のウォーカブル^{※2} なまちづくりを実現することを目的として設立されました。ドコモは、本協議会における取り組みにおいて、5G や XR^{※3} 技術を提供することで、ZMP の自動運転歩行速ロボットの運用高度化や、ウェアラブルタイプの XR デバイスを活用した新たな観光サービスの創出などを実現し、姫路市のウォーカブルなまちづくりに貢献してまいります。

また、ドコモと ZMP は本日、自動運転歩行速ロボットと 5G を組み合わせた新たなロボットビジネスの創出に向けた基本合意書を締結しました。第 1 弾として、本協議会の取り組みの中で、ZMP の自動運転一人乗りロボ「RakuRo[®](ラクロ)」を 5G で制御し、公道での自律走行を実施する実証試験を開始します。本実証は、5G により自動運転ロボットの公道における遠隔監視型自律走行を実現する日本初^{※4} の取り組みとなります。5G の特長である「高速・大容量」「低遅延」通信を活用することで、「ラクロ」の前後左右合計四つのカメラ映像やセンサーによる周囲の障害物情報等をリアルタイムに遠隔管理者へ伝送し、公道での安全な自動運転ロボットの運用を実現します。

<自動運転一人乗りロボ「ラクロ」>



「ラクロ」とXR デバイスを活用した姫路城における臨場感のある新たな観光体験や姫路エリアでの移動支援サービスなど 5G を活用したさまざまな実証を行う予定です。

ドコモは、本協議会での取り組みや ZMP との協業検討を通じて、姫路市における 5G とロボットを組み合わせた新しいまちづくりモデルの創出をめざします。さらに、姫路市で培ったまちづくりモデルを全国へ展開し、地域振興や社会課題の解決に貢献していきます。

※1 国土交通省主導のもと、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成をめざし、国内外の先進事例などの情報共有や、政策づくりに向けた国と地方とのプラットフォームに参加し、ウォーカブルなまちづくりを推進するものです。「ウォーカブル推進都市」に関する詳細は下記を参照ください。

https://www.mlit.go.jp/toshi/toshi_gairo_tk_000081.html

※2 ウォーカブルとは、「歩く」を意味する「walk」と「できる」の「able」を組み合わせた造語で、「居心地が良く歩きたくなる」といった語感を持ちます。

※3 XR とは、VR(仮想現実)、AR(拡張現実)、MR(複合現実)といった先端技術の総称です。

※4 2021 年 7 月 13 日時点、ドコモ調べ。

* 「RakuRo」は、株式会社 ZMP の登録商標です。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先
株式会社 NTT ドコモ 5G・IoT ビジネス部 ビジネスデザイン・第二担当 TEL: 03-5156-3359

参考

「姫路ウォーカーブル協議会」概要

1. 目的

会員の得意分野を高め集積することで、ウォーカーブルな都市「姫路」の実現を図ることを目的とする。

2. 設立日

2021年5月24日(月)

3. 会員企業・団体

(2021年7月13日現在 13社 ※順不同)

- ・株式会社 ZMP
- ・株式会社 NTTドコモ
- ・神姫バス株式会社
- ・特定非営利活動法人姫路コンベンションサポート
- ・株式会社日建設計シビル
- ・福伸電機株式会社
- ・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
- ・NEC キャピタルソリューション株式会社
- ・シスコシステムズ合同会社
- ・株式会社関西フーズ
- ・凸版印刷株式会社
- ・株式会社博報堂
- ・税理士法人信和総合会計事務所